

学校給食とやまの日

とやまけんない 富山県内では、毎年11月に「学校給食とやまの日」を設定し、地元の農産物
けんないさんしよくざい や県内産食材を積極的に使用した学校給食を実施しています。

さみさと小学校でも 11 月 20 日（月）を「学校給食とやまの日」とし、
地元で生産された野菜をふんだんに使い、朝日町らしい献立にします。今年は、
新しい献立で地場産物を味わいます。

また、給食時には校内のテレビで生産者の方々へのインタ
ビュー等も放送されます。野菜の魅力や野菜作りの苦労と喜
び等を聞いて、作ってくださる方への感謝、朝日町の豊かな
自然の恵みを感じることができると思います。食べ物と給食
に関わる方々に感謝していただきましょう。



お米のおはなし



新米のおいしい季節になりました。日本の主食であるお米の歴史は古く、縄文時代に水田による「稲作」が中国大陸から伝わり、弥生時代には北海道と沖縄県を除く各地に広まりました。現在では、様々な姿に変え、私たちの食事に欠かせないものとなっています。

